

社会を目指して

題啓発強調月間です

法律」(部落差別解消推進法) 施行

「同和問題啓発強調月間」とは？

同和問題の早期解決を目指し、集中して啓発活動を行う月間として、佐賀県では8月を同和問題啓発強調月間と位置づけています。多久市では、同和問題講演会や同和問題啓発パネル展、市報、行政放送等、あらゆる機会を通じて啓発活動を行っています。

「同和問題」とは？

自分の能力や人柄とは関係なく、生まれた場所やそこに住んでいるというだけで、結婚を反対されたり、就職できなったり、日常生活をおくる上で差別を受けるといふ、日本固有の深刻な人権問題です。

そっとしていても同和問題は自然にはなくなりませんし、差別はいつどのような形で現れるかわかりません。そのとき、予断や偏見にまどわされて、誤った判断をしてしまい、知らないうちに人を傷つけることがあるかもしれません。まずは、同和問題について知り、正しい理解と認識を持つことが大切です。



多久市 8月は佐賀県同和問題啓発強調月間です。

同和問題講演会

産炭地筑豊と同和問題
～山本作兵衛翁の記憶～

平成29年 8月25日(金) 13:30～15:30 (開場13:00)

多久市中央公民館 大ホール 入場無料

講師 田川市石炭・歴史博物館 館長 **安蘇 龍生氏**

プロフィール
 ◎九州大学文学部史学専攻を卒業後、高等学校の教員となる。
 ◎自治体職中、福岡県教育庁史学課長に5年勤務。
 ◎福岡県立山本高等学校校長に転任。
 ◎退職後、福岡県人権啓発センター運営協議会委員長や、社団法人福岡県人権研究所理事など。
 ◎2006年(平成18年)4月から田川市石炭・歴史博物館館長となり現在に至る。
 ◎山本作兵衛翁の炭坑記録画を鑑賞し、その歴史ややまがこを伝える「炭坑史」を編纂し、山本作兵衛炭坑記録画のよまろく世界の記憶への発信に成功した。

関連イベント ユネスコ「世界の記憶」登録
 「山本作兵衛炭坑記録画特別展(複製画)」
 平成29年8月10日(木)～9月10日(日) 多久市郷土資料館(西沢公園内)
 問合せ先 多久市郷土資料館 (TEL.0952-75-3002)

一緒に観てく～
 みんなで観る文藝・安心・交流のまち **多久**
 ◎手話・要約筆記あり
 ◎聴覚の両方があの方は8月10日(木)までに下記に
 必ずお申し込みください。

多久市 多久市教育委員会 TEL.0952-75-4824

平成29年度 多久市同和問題講演会

同和問題啓発強調月間(8月)の主な取組み

- 同和問題啓発街頭キャンペーン (8月1日/市内3店舗前…(株)フードウェイ多久店、ユアー新鮮館、(有)久我商店)
(8月13日/あいぱれっと)
- 市報による同和問題の啓発 (8月号/全戸配布)
- 同和問題啓発ポスターによる啓発 (8月～/全行政区の公民館や公共施設 その他)
- 多久市同和問題講演会 (8月25日/中央公民館大ホール)
※関連イベント「山本作兵衛炭坑記録画特別展(複製画)」(8月10日～9月10日多久市郷土資料館)
- 同和問題啓発パネル展 (8月2日～7日 市役所市民ホール)
- 横断幕とのぼり旗による啓発 (8月中 各町公民館、市役所周辺)
- マグネットシートによる啓発 (8月中 市役所庁用車、ふれあいバス)
- 行政放送による啓発 (8月中)